核兵器全面禁止条約への調印・批准を
香川県原水協ニュース
No. 272
2025年5月18日
原水爆禁止香川県協議会
電話・FAX087-831-5350

愛媛・香川県境で平和行進横断幕引継ぎ！！

愛媛・香川県境で 5 月 18 日、四国北コースの引継ぎがおこなわれました。今井愛媛県労連議長は 5 月 4 日の愛媛・高知県境での出発の後、全自治体を訪問しての平和行進と報告のあと、昨年 12 月の日本被団協のノーベル平和賞受賞は、ノーベル委員会が核兵器国の核軍拡阻止のため、今年の被爆 80 年に合わせた意図があったと報告、我々はこれを追い風に今年の原水爆禁止世界大会に向けて頑張ろうと決意を表明。岩部香川県原水協筆頭代表理事は、今年の行進を「楽しく、元気に」おこない、草の根での核兵器禁止・廃絶の波を起こすと決意表明。また篠﨑宇摩医療生協事務局長は、毎年おこなっている「折鶴」のとりくみに初めて業者さんが自発的に折鶴を折って待ってきてくれたと輪の広がりを報告。香川の花谷民医連部長は、行進の多彩なとりくみを全員参加でおこなうと決意表明しました。四国コースの横断幕の引継ぎ後、全員で記念撮影し「青い空は」を合唱して引継ぎ集会を終えました。

終結集会は、マルナカ豊浜店駐車場でおこないました。森川観音寺原水協理事は、行進途中でうどん店から出てきた女性 2 人と対話。平和行進の中身を話すと「それはいいことだ。是非頑張って」と激励してくれたと報告し、被爆者を先頭に頑張ってきた核兵器の禁止・廃絶に耳を貸さない日本政府を変えようと呼びかけ、5 月 3 日観音寺の九条の碑建設に言及して挨拶としました。被爆者の会観音寺支部の大村千恵子さんも式の中で紹介されました。

参加者：27 人　署名：26 人分　青年カンパ：2000 円

愛媛・香川県境での引継ぎ式

マルナカ豊浜店集結集会